

平成24年10月5日

報道発表資料

等々力陸上競技場メインスタンド改築に関する 観戦者アンケート調査結果について

等々力陸上競技場メインスタンド改築工事につきましては、今後、設計・整備に取り組んでまいります。利用者のニーズを把握するため、9月に等々力陸上競技場で実施されたJリーグ川崎フロンターレの開催試合においてアンケート調査を実施いたしました。その結果をとりまとめましたのでお知らせします。

【実施概要】

- | | |
|---------|-------------------------------------|
| 1. 実施日 | 平成24年9月15日 鹿島戦
平成24年9月29日 札幌戦 |
| 2. 配布枚数 | 18,000枚（各日9,000枚） |
| 3. 回収枚数 | 1,144枚（回収率 約6.4%）
（平成24年10月4日時点） |

【結果概要】 別紙のとおり

お問合せ先

（陸上競技場に関すること）

まちづくり局施設整備部大規模施設建設担当

TEL044-200-2983（内線 37402）

（等々力緑地再編整備に関すること）

建設緑政局等々力緑地再編整備室

TEL044-200-3591（内線 40501）

【結果概要】

1 調査目的

等々力陸上競技場の整備においては、これまで試合開催時にファン・サポーター向けの説明会を行うなど、利用者・観戦者のご意見を伺いながら取り組みを進めてまいりました。

また、5月には川崎フロンターレ及び等々力陸上競技場の全面改修を推進する会が実施した「女性目線の等々力改築アンケート」の結果もいただいております。今回、メインスタンド改築工事を実施するにあたり、今までいただいた意見を参考にして、意見・要望が多かった施設等について調査を行いました。

調査結果については、さらに年齢や性別等も踏まえた詳細な分析を行い、メインスタンドの設計・整備に反映させてまいります。

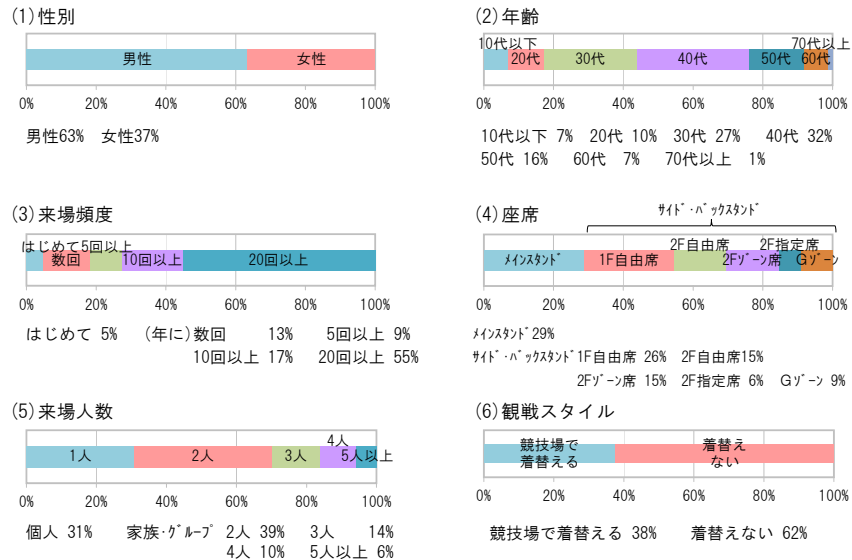
2 主な調査結果

- (1) 魅力的な観戦環境を整備するため、通常席以外の多様な席種については、家族連れなどで利用できる「グループシート」(38%)、カップルで利用できる「ペアシート」(32%)のニーズが高い結果となりました。
- (2) 快適な観戦環境の整備を目指す中で、女性目線のアンケートにおいても多くの意見をいただいたトイレについては、洋式(81%)のニーズが高いという結果となりました。
- (3) 試合のない日においても公園利用者が利用できる施設としていきたいことから、お店については、試合の日はフードコート(28%)やカフェ(20%)のニーズが高く、試合のない日はレストラン(24%)、カフェ(22%)のニーズが高い結果となりました。
- (4) 川崎の魅力を発信する施設としたいことから、川崎市の魅力について調査したところ、藤子・F・不二雄ミュージアム(51%)、多摩川(43%)、川崎大師(41%)の順に回答が多い結果となりました。

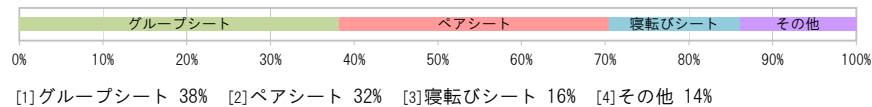
利用者のニーズを把握するため、Jリーグ開催時（9/15鹿島戦、9/29札幌戦）において、アンケート調査を行いました。現時点での集計として、合計1,144名の方にお答えいただきました。ご協力ありがとうございました。

※グラフ中の[]の数字は当該質問の中での順位です。

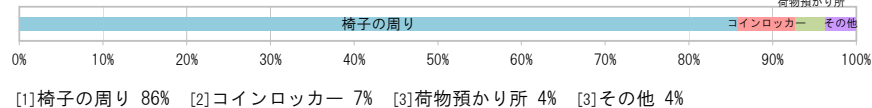
Q1 回答いただいた方の基本データ



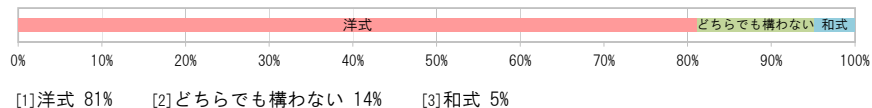
Q2 通常席(※背もたれ、カブ・肘ガードは付きます)以外で、どのような席を利用したいですか



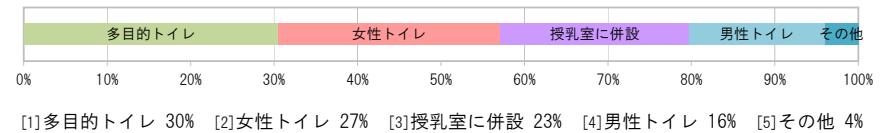
Q3 荷物はどこに置きたいですか



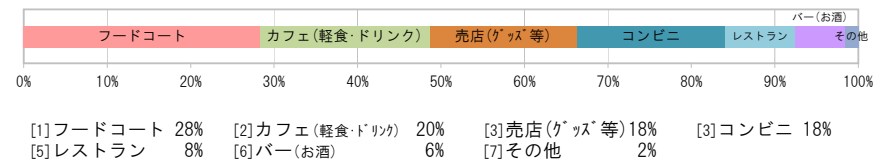
Q4 トイレはどのタイプを使いたいですか



Q5 オムツ換えるベビーベッドはどこにあるとよいですか

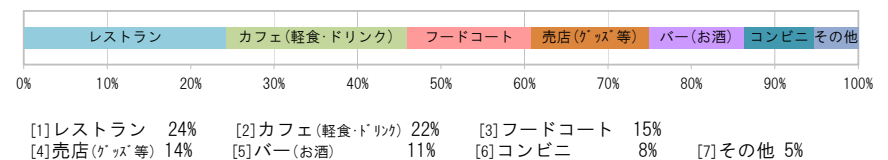


Q6 試合の日、競技場でどのようなお店を利用したいですか



※回答が混在しているため優先順位1~3位までとマル付けされたものの合計数で集計しています(Q7同様)

Q7 試合のない日、どのようなお店ならこの競技場まで利用しに来ますか



Q8 競技場内に新しく情報発信スポットができます。あなたにとって川崎市の魅力は何ですか

